

FM/AM ポータブル CDプレーヤー

取扱説明書 / Operating Instructions

使用説明書 / 사용설명서

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ソニーワールドモデルとは

日本でも海外でも使用できるように海外、国内の電気事情（電源電圧AC100～240V）に合わせたACパワーアダプターが付属されているモデルです。

ワールドモデルには、ACプラグアダプターが付属されています。ACパワーアダプターがコンセントと合わない場合にお使いください。

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO



WALKMANは、ソニー株式会社の登録商標です。

D-FJ405

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために注意事項を必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

4-8ページの注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に一度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほりかたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにテクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、液漏れしたら



- 1 電源を切る。
- 2 ACパワーアダプターをコンセントから抜く。
- 3 テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にて修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示

目次

⚠ 警告・⚠ 注意	4
-----------------	---

はじめに

各部のなまえ	9
--------------	---

CDを聞く

1. つなぐ	11
2. CDを入れる	11
3. 聞く	11

いろいろな聞きかた

繰り返し聞く(リピート演奏)	15
1曲だけを聞く(1曲演奏)	15
全曲を順不同に聞く (シャッフル演奏)	15
好きな順に曲を選んで聞く (プログラム演奏)	16

ラジオの聞きかた

ラジオを聞く	17
よく聞く放送局を記憶させる	19
放送局を記憶させる	20
海外でお使いになるときは	21

いろいろな機能を使う

G-PROTECTION機能	22
低音を強調する(SOUND機能)	22
音もれを抑える(AVLS機能)	23
誤操作を防ぐ(HOLD機能)	23
操作の確認音を止める	24

他の機器と接続する

ステレオ機器につなぐ	25
------------------	----

電源について

充電式電池で使う	26
乾電池で使う	28
電源についてのご注意	29

その他

使用上のご注意	30
お手入れ	30
故障かな?と思ったら	31
保証書とアフターサービス	33
主な仕様	34
アクセサリ(付属品/別売り品)	35

ダイジェスト

English	
Locating the controls	36
Troubleshooting	38
中文	
制御器的位置	40
故障检修	42
한국어	
컨트롤 스위치류의 장소	44
고장일까? 하고 생각되면	46



下記の注意を守らないと**火災・感電**、
または**大けが**の原因となります。

運転、歩行中の使用について

- 自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ないでください。交通事故の原因になります。
- 車の中でお聞きになるときは、運転の妨げにならない安全な場所にしっかりと固定してください。
- 歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。



内部に水や異物を入れない。

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、電源を抜き、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。



国内専用機は海外で使用しない。指定以外のACパワーアダプター、カーバッテリーコードを使わない。

- 国内専用機(=ワールドモデル以外)に付属のACパワーアダプターは、日本国内専用です。交流100Vでお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 破裂・液漏れや、過熱などにより、火災、けがや周囲の汚損の原因になります。





下記の注意を守らないと**火災・感電、**
または**大けが**の原因となります。

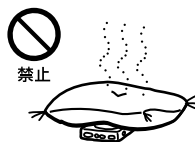
ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない。

感電の原因になることがあります。



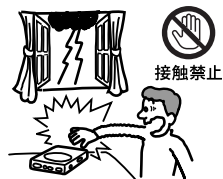
本体やACパワーアダプターを布団などでおおった
状態で使わない。

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になることがありま
す。



雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない。

感電の原因になります。



絶対に分解しない。

レーザー搭載機の場合、レーザー光が目にあたると危険です。



⚠ 注意

下記の注意を守らないと**けが**をしたり
周辺の**家財に損害**を与えることがあります。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない。

- 耳を刺激するような大きな音で長時間聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。
- ヘッドホンの音量を上げすぎると音が外にもれます。まわりの人に迷惑にならないように気をつけてください。



禁止



はじめからボリュームを上げすぎない。

突然大きな音が出て、耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器をヘッドホンで聞くときにはご注意ください。



禁止

通電中のACパワーアダプター、充電中の電池や製品に長時間触れない。

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。



禁止

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大げがや失明を避けるため、7～8ページの注意事項を必ずお守りください。

危険 充電式電池について

- 機器の表示に合わせて+と-を正しく入れる。
- 取扱説明書に記載された充電方法以外で充電しない。
- バッテリーキャリングケースが付属されている場合は、必ずキャリングケースに入れて携帯、保管する。
- 火の中に入れてない。
- ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の充電式電池以外は使用しない。
- 長時間使用しないときや、長時間ACパワーアダプターで使用するときは取りはずす。
- 液漏れした電池は使わない。

危険 充電スタンドを付属している場合

充電スタンドにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かないでください。充電端子が金属につながると、ショートし、発熱することがあります。

警告 充電式電池、乾電池が液漏れしたとき

液が本体内部に残ることがあるため、テクニカルインフォメーションセンターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師に相談してください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやげがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やげがの症状があるときには医師に相談してください。

そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたつてから症状が出てくることもあります。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。種類によっては該当しない注意事項もあります。

充電式電池

ニカド

(Ni-Cd)

ニッケル水素

(Ni-MH)

リチウムイオン

(Li-ion)

乾電池

アルカリ

マンガン

ボタン型電池

リチウムなど

警告 乾電池、ボタン型電池について

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届かないところに保管する。
電池を飲み込んだとき
窒息や胃などへの障害の原因になるので、ただちに医師に相談してください。
- 機器の表示に合わせて+と-を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。
- ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の電池以外は使用しない。
- 液漏れした電池は使わない。

警告 外付け乾電池ケースを付属している場合

- 外付け乾電池ケースも乾電池と同様に、コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。

注意 すべての電池について

- 使い切った電池は取りはずす。長時間使用しないときや、ACパワーアダプターで使用するときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池を混ぜて使わない。

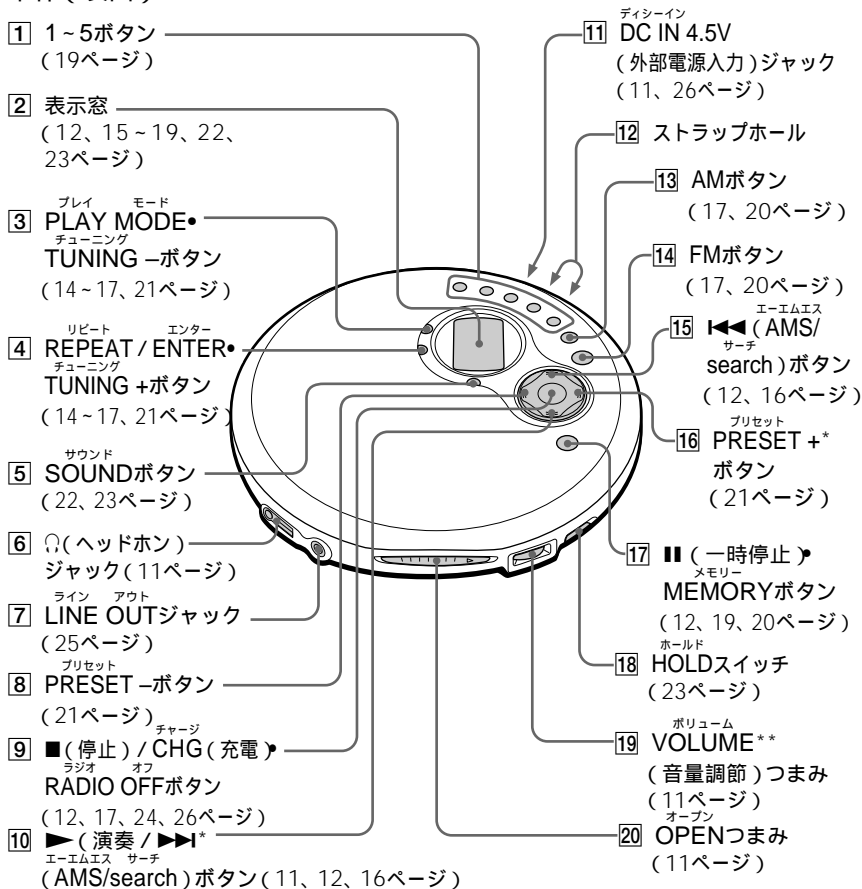
お願い

使用済み充電式電池は貴重な資源です。端子(金属部分)にテープを貼るなどの処理をして、充電式電池リサイクル協力店にご持参ください。

各部のなまえ

()内のページに詳しい説明があります。

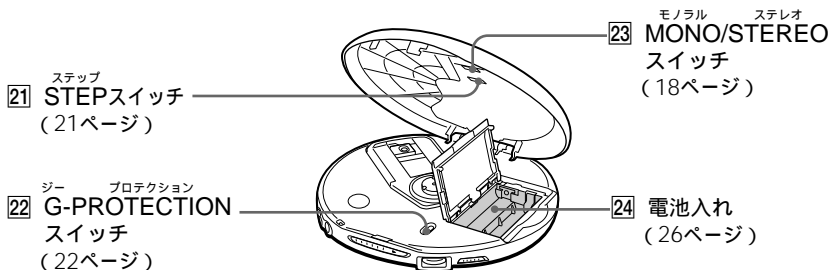
本体(表面)



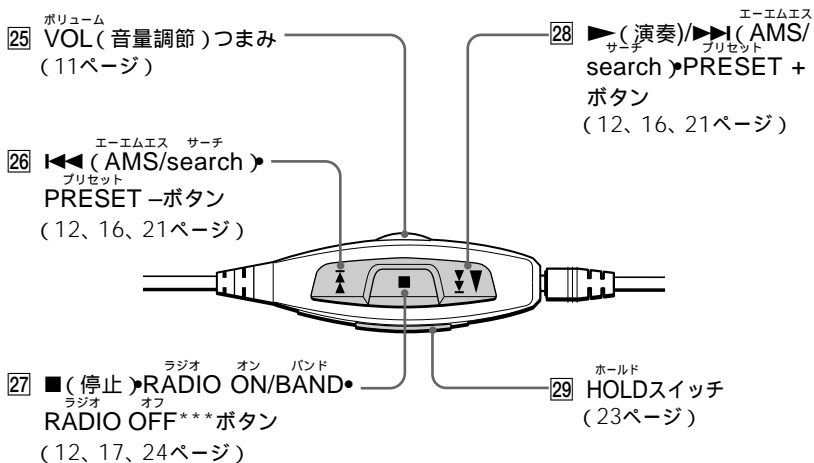
* ボタンに凸点(突起)が付いています。操作の目印としてお使いください。

** 音量「大」の方向に凸点(突起)が付いています。操作の目印としてお使いください。

本体(ふたの中)



リモコン



*** ラジオを止めるには、周波数表示が消えるまでボタンを押し続けます。

ご注意

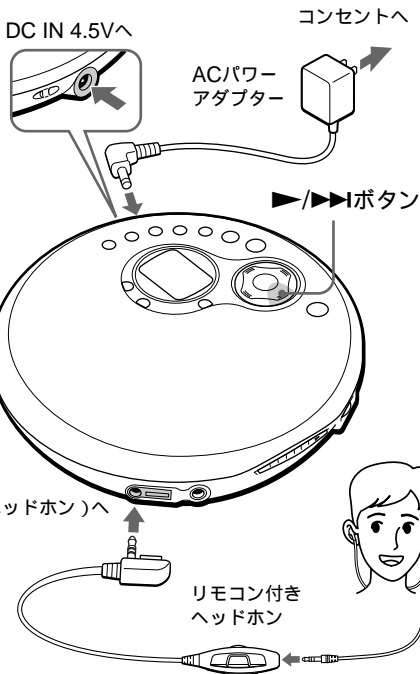
付属のリモコンでは、他のCDプレーヤーを操作できないことがあります。

CDを聞く

充電式電池や乾電池でも使えます。

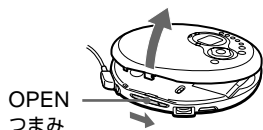
1. つなぐ

- 1 ACパワーアダプターの電圧をお使いになる地域の電圧に合わせる。
詳しくは29ページをご覧ください。
- 2 ACパワーアダプターをつなぐ。
- 3 リモコン付きヘッドホンをつなぐ。

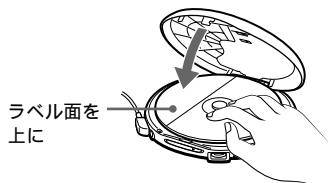


2. CDを入れる

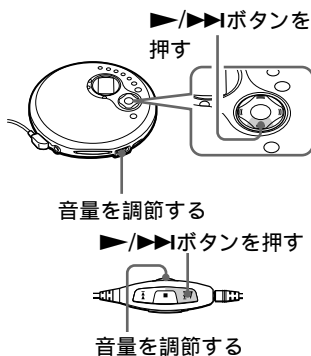
- 1 OPENつまみをスライドさせて、ふたを開ける。



- 2 CDを入れ、ふたを閉める。



3. 聞く



こんなときは	操作
演奏する(続きから)	▶/▶▶を押す。
演奏する(1曲目から)	▶/▶▶を2秒以上押し続ける。
一時停止する/一時停止を解除する(本体のみ)	を押す。
演奏を止める	■/CHGを押す。*2
今聞いている曲の頭出しをする(AMS*1機能)	◀◀を短く一度押す。*2
前の曲、さらに前の曲の頭出しをする(AMS機能)	◀◀を繰り返し押す。*2、*3
次の曲の頭出しをする(AMS機能)	▶/▶▶を短く一度押す。*2、*3
さらに先の曲の頭出しをする(AMS機能)	▶/▶▶を繰り返し押す。*2、*3
早戻しする(サーチ機能)	◀◀を押したままにする。*2
早送りする(サーチ機能)	▶/▶▶を押したままにする。*2

オートマチック ミュージック センサー

*1 AMSはAutomatic Music Sensorの略です。曲の頭出しをして選曲する機能です。

*2 これらの操作は、演奏中または一時停止中にできます。

*3 最後の曲で▶/▶▶ボタンを押すと、1曲目に戻ります。また1曲目で◀◀ボタンを押すと最後の曲になります。

上の表の操作は、リモコンを使って行うこともできます。

表示窓について

- CDを取り替えたり、電源を入れ直してから▶/▶▶ボタンを押すと、総曲数と総演奏時間が約2秒間表示されます。
- 演奏中は、演奏中の曲番号とその経過時間が表示されます。
- 一時停止中は、止めた時点の表示が点滅します。

最大音量を決める

- 1 リモコン側のVOL(volume)つまみを最大に合わせる。
- 2 本体のVOLUMEつまみで音量を調節し、聞きたい音量にする。
これがリモコン側で調節するときの最大音量になります。

音量を上げて音が大きくなるとき

- 「AVLS」表示が出ていたら表示が消えるまで本体のSOUNDボタンを押し続けてください。詳しくは「音もれを抑える」(AVLS機能)をご覧ください。
- ヘッドホンをLINE OUT ジャックにつないでいませんか。ヘッドホンは○(ヘッドホン)ジャックにつないでください。

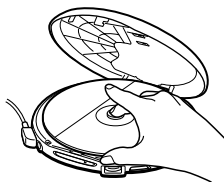
CD-R/CD-RWについて

本機は、CD-DAフォーマット*で記録されたCD-R(レコーダブル)およびCD-RW(リライタブル)ディスクを再生することができます。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。

* CD-DAは、Compact Disc Digital Audioの略で、一般オーディオCDに使用されている、音楽収録用の規格です。

CDを取り出す

中心の黒い部分を押さえながら、
端の方からつまみあげます。

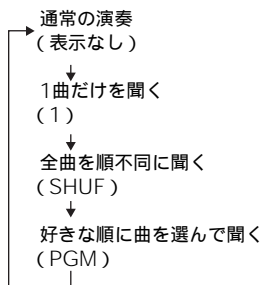


いろいろな聞きかた

PLAY MODEボタン、REPEAT/ENTERボタンを使って、
いろいろな聞きかたで楽しめます。

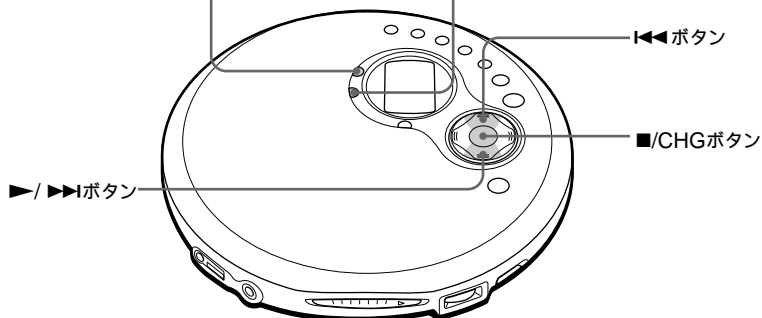
PLAY MODEボタン

演奏中に押すと、聞きかたを変える
ことができます。



REPEAT /ENTERボタン

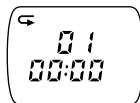
- REPEAT
PLAY MODEボタンで決定した聞きかたで、演奏を繰り返します。
- ENTER
プログラム演奏の設定をするとき、曲を決定します。



繰り返し聞く (リピート演奏)

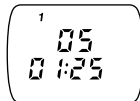
通常の演奏や1曲演奏、シャッフル演奏、プログラム演奏を繰り返し聞けます。

演奏中にREPEAT/ENTERボタンを
押す。



1曲だけを聞く (1曲演奏)

演奏中に「1」が表示されるまで
PLAY MODEボタンを繰り返し押す。



全曲を順不同に聞く (シャッフル演奏)

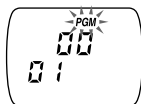
演奏中に「シャッフルSHUF」が表示されるまで
PLAY MODEボタンを繰り返し押す。



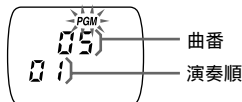
好きな順に曲を選んで聞く (プログラム演奏)

聞きたい曲を好きな順に最大64曲まで選んで聞けます。

- 1 演奏中に「PGM」が表示されるまでPLAY MODEボタンを繰り返し押し出す。



- 2 ◀◀または▶▶/▶▶▶▶ボタンを押して曲を選ぶ。



- 3 REPEAT/ENTERボタンを押して曲を決定する。
演奏順がひとつ増え、「00」が表示されます。



- 4 手順2、3を繰り返して好きな順に曲を選ぶ。

- 5 REPEAT/ENTERボタンを演奏が始まるまで押す。

選んだ曲順を確認する

曲を選んでいるとき：

手順5の操作の前にREPEAT/ENTERボタンを繰り返し押し出します。

プログラム演奏中：

「PGM」が点滅するまでPLAY MODEボタンを繰り返し押し出します。

「PGM」が点滅したらREPEAT/ENTERボタンを繰り返し押し出します。

REPEAT/ENTERボタンを押すたびに、演奏順に曲番が表示されます。

ご注意

- 手順3で64曲を選び終わると、「00」ではなく最初に登録した曲番が表示されます。
- 65曲以上選ぶと、最初に選んだ曲から消えてしまいます。

ラジオの聞きかた

よく聞く放送局を数字ボタン(1~5)に記憶させておくと、次からは記憶させた番号のボタンを押すだけでその局を選ぶことができます。

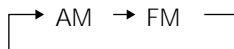
ラジオを聞く

FMとAMの放送を聞くことができます。

- 1 FMまたはAMボタンを押してバンドを選ぶ。
ボタンを押すと自動的に電源が入ります。

ご注意

リモコンではRADIO ON/BANDボタンを押してバンドを選びます。
ボタンを押すたびに、バンド表示が次のように変わります。



- 2 TUNING + または - ボタンを押して聞きたい放送局に合わせ、音量を調節する。



ラジオを止めるには

■/CHG・RADIO OFFボタンを押します。(リモコンでは■・RADIO ON/BAND・RADIO OFFボタンを長押しします。)

聞きたい局をすばやく受信するには

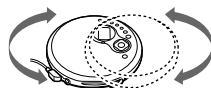
「ラジオを聞く」の手順2で、受信周波数が自動的に変わり始めるまで、TUNING + または TUNING - ボタンを押し続けます。放送局を受信すると「ピピピ」と音がして自動的に止まり、放送が聞こえます。

よい受信状態で聞くには

FMの場合：ヘッドホンのコードがアンテナとして働きます。コードをできるだけ伸ばしてお使いください。



AMの場合：CDプレーヤーの向きを変えて最もよく受信できる状態を選んでください。



ご注意

FM放送を聞くときには、ヘッドホンのコードがアンテナとして働くので、LINE OUT ジャックにつないだ機器でFM放送を聞く場合も、ヘッドホンはつないだままにしておいてください。

FMステレオ放送が受信しにくいときは

通常はMONO/STEREOスイッチを「STEREO」にしておきます。電波が弱く、雑音が気になるときは「MONO」にします。ステレオではなくなりますが、雑音が減り、聞きやすくなります。



充電式電池または乾電池でラジオをお聞きの場合は

DC IN 4.5Vジャックに外部電源のプラグを差し込むとラジオは切れます。続けてラジオを聞くには、もう一度FMまたはAMボタン(リモコンではRADIO ON/BANDボタン)を押してラジオをつけてください。

よく聞く放送局を記憶させる

よく聞く放送局を5局まで記憶させることができます。記憶させる放送局はFM、AMどちらからも自由に選ぶことができます。

1 記憶させたい放送局を受信する。

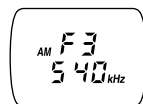
2 記憶させたい番号の数字ボタン(1~5)を2秒以上押す。

記憶されると「ピピッ」と音がして表示窓に「F1」、「F2」、「F3」、「F4」または「F5」の表示が出ます。新しい放送局を記憶すると、同じ番号に記憶されていた局は消えます。

例：FMの場合



例：AMの場合



記憶させた放送局を聞くには

記憶させた局の数字ボタン(1~5)を押します。

記憶させた放送局を一度に消すには

1 本体電源(ACパワーアダプター、充電式電池、乾電池)をはずす。

2 本体のMEMORYボタンを押しながら、再びACパワーアダプターをつなぐ。

記憶させた放送局がすべて消えるまで表示窓の表示が点滅します。すべて消えると点滅が止まり表示が消えます。



放送局を記憶させる

FM30局、AM10局、合計40局まで記憶させることができます。

- 1** FMまたはAMボタンを押してバンドを選ぶ。
ボタンを押すと自動的に電源が入ります。
 - 2** MEMORYボタンを2秒以上押す。
プリセット番号1が点滅して、周波数の低い局から高い局へ受信状態の良い局のチェックが始まります。受信するとそこで約3秒間止まります。
 - 3** 受信した局を記憶させたいときは、プリセット番号が点滅している間にMEMORYボタンを押す。
受信した局がプリセット番号1に記憶され、再びチェックが始まります。受信してから3秒以内にMEMORYボタンを押さないと、その局は記憶されず、次の局のチェックが始まります。
 - 4** 受信可能な局をすべてチェックして必要な局を記憶させるまで、手順3を繰り返す。
新しい局を記憶すると、同じ番号に記憶されていた局は消えます。
-

放送局のチェックを止めるには

- FMまたはAMボタンを押します。
- ■/CHG・RADIO OFFボタンを押します。この場合はラジオの電源も切れます。

手動で放送局を記憶させるには

放送局を自動的に記憶できなかったときは、手動で記憶させます。

1 FMまたはAMボタンを押す。

2 MEMORYボタンを押す。

プリセット番号1が点滅します。

3 プリセット番号1が点滅している間にTUNING +または-ボタンを押して記憶させた
い放送局の周波数に合わせ、さらにPRESET+または-ボタンを押して記憶させたい
プリセット番号を選ぶ。

4 記憶させるときは、プリセット番号が点滅している間にMEMORYボタンを押す。

新しい局を記憶すると、同じ番号に記憶されていた局は消えます。

ご注意

プリセット番号が点滅している間に手順3または4を終了できなかったときは、手順2からやり直してください。

記憶させた放送局を聞くには

1 FMまたはAMボタンを押す。

2 PRESET+または-ボタンを押して、記憶させた局のプリセット番号を選ぶ。

海外でお使いになるときは

AMの周波数間隔を変えることができます。お聞きになる地域によって、ふたの裏側のSTEPスイッチをボールペンなど先のとがったもので「9kHz」または「10kHz」に合わせてください。

ご注意

- 周波数間隔は、いったんラジオの電源を切って再び入れるまで変わりません。
- 周波数間隔を変えたときは、記憶させていた放送局の情報は失われます。再び入れ直してください。

G-PROTECTION 機能

G-PROTECTIONはジョギング時の衝撃を想定して開発された音飛びガード機能です。従来の音飛びガード機能よりさらに音飛びに強くなっています。

G-PROTECTIONスイッチ(ふたの中)を「ON」に合わせる。



G-PROTECTION機能を解除する

G-PROTECTIONスイッチを「OFF」に合わせます。

ご注意

次のような場合、音が飛ぶことがあります。

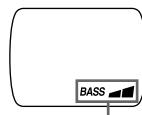
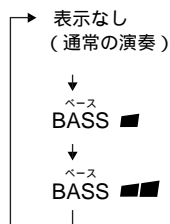
- 強い衝撃が連続的に与えられた場合
- 傷や汚れのあるCDを聞いているとき
- CD-R/CD-RWでは、ディスクの質がよくなかったり、記録に使用したレコーダーの状態に問題がある場合。

低音を強調する (SOUND機能)

音楽に合わせて、重厚で迫力のある音で演奏を楽しめます。

SOUNDボタンを押す。

SOUNDボタンを押すたびに、次のように表示が変わります。



選択したSOUNDが表示される

「ベース BASS ■■■」のほうがより低音が強調されます。

ご注意

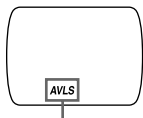
音がはずむときは、音量を下げてください。

音もれを抑える

(AVLS機能)

音量の上げすぎによる音もれ、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことによる危険などを少なくするために、音量をある一定以上に上げないようにします。

「AVLS*」が表示されるまでSOUNDボタンを押し続ける。



AVLS機能が働いているときに表示される

AVLS機能を解除する

表示窓から「AVLS」表示が消えるまでSOUNDボタンを押し続けます。

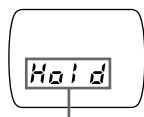
オートマチック ボリューム リミッター
* AVLSはAutomatic Volume Limiter Systemの略です。

誤操作を防ぐ

(HOLD機能)

持ち運び中などに誤って操作ボタンが押され、動作するのを防ぎます。

HOLDスイッチを矢印の方向にスライドさせる。



HOLD機能が働いているときに表示される

リモコンと本体の両方でHOLD機能を使うことができます。本体がHOLDになっていてもリモコンをHOLDにしていなかった場合は、リモコンで操作できます。

HOLD機能を解除する

HOLDスイッチを矢印と反対の方向にスライドさせます。

いろいろな機能を使う

操作の確認音を止める

ヘッドホンから聞こえる操作確認のためのピツという音を鳴らないようにします。

1 電源(ACパワーアダプター、充電式電池、乾電池)をはずす。

2 ■/CHGボタン(リモコンは■ボタン)を押しながら電源をつなぎ、約1秒以上ボタンを押したままにする。

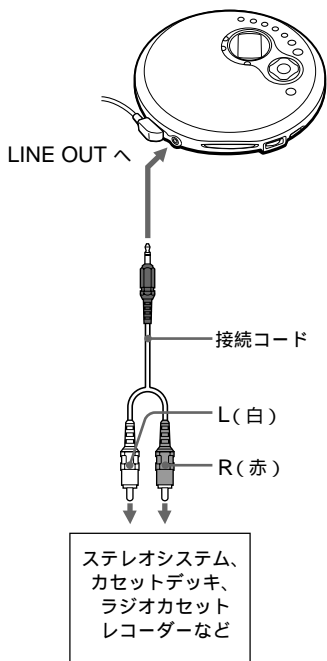
再び確認音が鳴るようにする

電源をはずし、■/CHGボタンまたは■ボタンを押さずに電源をつなぎます。

ステレオ機器につなぐ

他のステレオ機器でCDを聞いたり、テープに録音できます。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

接続する機器の電源を必ず切ってから接続してください。



ご注意

- CDを聞く前に、つないだ機器の音量を下げてください。思わぬ大音量が出て、スピーカーが破損するおそれがあります。
- 録音するときは、ACパワーアダプターをお使いください。充電式電池や乾電池を使うと録音途中で電池が消耗しきってしまうことがあります。
- 音がひずまないように、つないだ機器側で音量を調節してください。

接続コードをお使いの場合

LINE OUTジャックにつないで音がひずむときは、 ϕ ジャックにつないでください。

接続コードをお使いの場合の

G-PROTECTION機能とSOUND機能について

- CD本来の高音質で録音したいときには、G-PROTECTIONスイッチを「OFF」に合わせてください。
- SOUND機能は働きません。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

▶ 電源について

本機で使える電源は、以下のとおりです。

- 充電式電池
- 単3形(LR6)アルカリ乾電池
- ACパワーアダプター(「CDを聞く」をご覧ください。)

電池の持続時間、充電式電池の充電時間は、「主な仕様」をご覧ください。

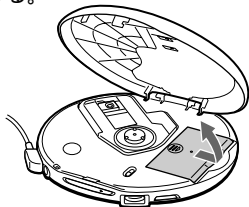
充電式電池で使う

初めてお使いになるときは、充電式電池を充電してください。

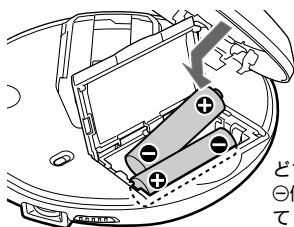
使用できる充電式電池

NH-WMAA(付属)

- 1 本体のふたを開け、中の電池ふたを開ける。



- 2 充電式電池を電池入れの⊕の表示に合わせて入れ、「カチッ」と音がするまでふたを閉める。



どちらの電池も
⊕側を先に入れて
ください。

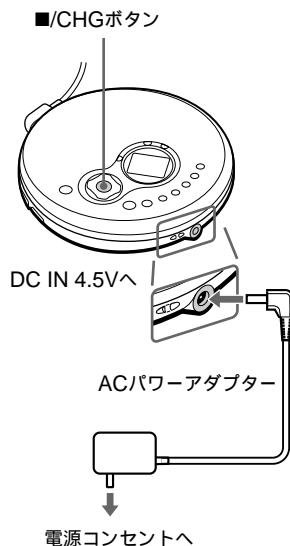
- 3 ACパワーアダプターをつなぎ

■/CHGボタンを押す。

充電が始まります。🔋の中の部分が流れるように動きます。🔋が消えたら充電終了です。

すでに充電が完了している場合に

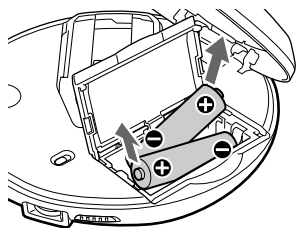
■/CHGボタンを押すと、🔋が点滅して「Full」が表示されます。



- 4 ACパワーアダプターをはずす。

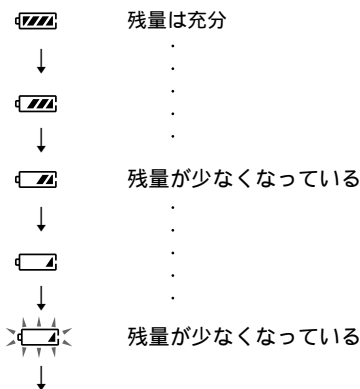
充電式電池を取り出す

下の絵のように取り出してください。



充電のめやす

電池が消耗すると、次のように表示が変わります。



Lo batt* 消耗しきっている

*「ピー」という音がします。

充電式電池を長持ちさせるために、充電式電池は消耗しきってから充電してください。

ご注意

- の中の部分は残量のめやすを表わしています。1つが4分の1を示しているわけではありません。
- 動作状況により、 の中の部分が増減します。

充電式電池交換のめやす

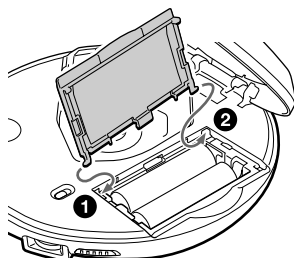
充電後、常温で使える時間の半分くらいで電池がなくなってしまうときは、新しい充電式電池と交換してください。

充電式電池について

初めて充電するときや長期間使用しなかった場合は、充電しても通常の持続時間より短いことがあります。何回か充電放電をすると通常の状態に戻ります。

電池ぶたがはずれたときは

電池ぶたは、本機を誤って落としたり、無理な力を加えたりするとはずれることがあります。下の絵のようにはめ直してください。



乾電池で使う

ACパワーアダプターをはずしてから、単3形(LR6)アルカリ乾電池を電池入れに入れます。

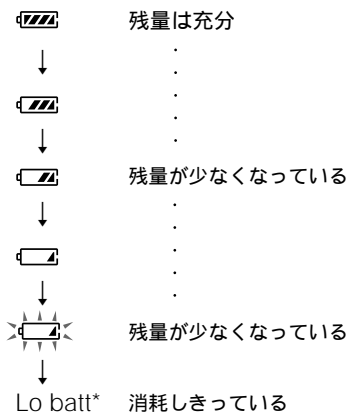
電池の入れかた、取り出しかたは、充電式電池と同じです。

使用できる乾電池

単3形(LR6)アルカリ乾電池

乾電池交換のめやす

電池が消耗すると、次のように表示が変わります。



*「ピー」という音がします。

電池が消耗しきったら、すべて新しいものに交換してください。

電源についてのご注意

本機を使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

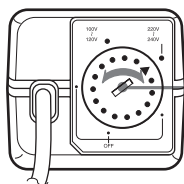
ACパワーアダプターについて

- 付属のACパワーアダプターまたは「アクセサリー(付属品/別売り品)」に記載されているACパワーアダプターをご使用ください。これ以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。



極性統一形プラグ

- 電源コンセントから抜くときは、必ずACパワーアダプターの本体部を持って抜いてください。
- ACパワーアダプターは容易に手がとどくような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- ACパワーアダプターをお使いになる前に、アダプターの電圧をお使いになる地域の電圧に合わせてください。



ロータリースイッチをドライバーで回して電圧に合わせてください。

電源コンセントへ

日本国内での充電式電池の廃棄について



Ni-MH

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については社団法人電池工業会のホームページ<http://www.baj.or.jp/>を参照してください。

海外での充電式電池の廃棄について

各国の法規則にしたがって廃棄してください。

使用上のご注意

本機の取り扱いについて

- ディスクテーブルのレンズには指を触れないでください。また、ホコリがつかないように、ディスクの出し入れ以外はふたを必ず閉じておいてください。

- 落としたり重いものを乗せたりしないでください。本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしないでください。

CDに傷がついたり、本機の故障の原因となることがあります。

- 次のような場所に置かないでください。

- 直接日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ。

- ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内(特に夏季)。

- 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。

- ホコリの多いところ。

- ぐらついた台の上や傾いたところ。

- 振動の多いところ。

- 風呂場など、湿気の多いところ。

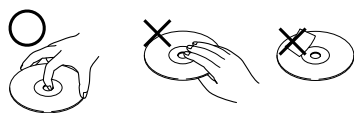
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、ラジオやテレビから離してください。

- ヘッドホン使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用をやめて、医師またはテクニカルインフォメーションセンター、お客様ご相談センターに相談してください。

CDの取り扱いについて

- 演奏面に手を触れないように持ってください。

- 紙やテープを表面に貼らないでください。



- 直接日光が当たるところなど高温の場所や、炎天下で窓を閉め切った車の中に放置しないでください。

- 本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状(星型、ハート型、カード型など)をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

お手入れ

キャビネットの汚れは

柔らかい布で乾ぶきします。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液をしめらせた布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはテクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

CDプレーヤー

症状	原因/処置
VOLUMEつまみを最大にしても音量が小さすぎる。	→ 「AVLS」表示が消えるまでSOUNDボタンを押し続ける。(23ページ) → LINE OUTジャックにヘッドホンをつないでいる。 ○(ヘッドホン)ジャックにつなぐ。(11ページ)
音量を調節できない。	→ LINE OUTジャックにヘッドホンをつないでいる。 ○(ヘッドホン)ジャックにつなぐ。(11ページ)
音が出ない、または雑音が聞こえる。	→ プラグをしっかりと差し込む。(11ページ) → プラグの先が汚れている。乾いた柔らかい布でクリーニングする。
乾電池使用時の演奏時間が短い。	→ マンガン乾電池を使用している。アルカリ乾電池を使う。(28ページ) → すべて新しい単3形(LR6)アルカリ乾電池と取り換える。(28ページ)
充電式電池使用時の演奏時間が短い。	→ 何回か充電、放電(本体に入れ再生)を繰り返す。(26、27ページ)
「Lo batt」または「00」が表示される。演奏が始まらない。	→ 充電式電池が消耗している。充電式電池を充電する。(26ページ) → すべて新しい単3形(LR6)アルカリ乾電池と取り換える。(28ページ)
「HI dc In」が表示される。	→ ACパワーアダプター、カーバッテリーコードは、「アクセサリ(付属品/別売り品)」に記載されているものを使う。(35ページ) → すべての電源をはずして、再びつなぎなおす。(11、26~28ページ)
演奏が始まらない。または、CDを入れても「no disc」が表示される。	→ HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と反対の方向にスライドさせ、HOLD状態を解除する。(23ページ) → CDが汚れている、または大きな傷がある。CDをクリーニングする。大きな傷がある場合は、CDを取り換える。 → CDのラベル面を上にして入れる。(11ページ) → 結露している。CDを取り出して、そのまま数時間置く。 → 電池ぶたをしっかりと開める。(26ページ) → 充電式電池または乾電池を正しく入れる。(26、28ページ) → ACパワーアダプターをコンセントにしっかりと差し込む。(11ページ) → ファイナライズ処理(通常のCDプレーヤーで再生できるようにする処理)をされていないCD-R/CD-RWディスクは再生できない。 → CD-R/CD-RWでは、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合がある。

故障かな?と思ったら(つづき)

CDプレーヤー

症状	原因/処置
ボタンを押すと「Hold」が表示され、演奏が始まらない。	→ HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と反対の方向にスライドさせ、HOLD状態を解除する。(23ページ)
本体のVOLUMEつまみで音量を調節できない。	→ 接続ケーブルをつないでいる。つないだ機器側で音量を調節する。(25ページ)
充電が始まらない。	→ ■/CHGボタンを押していない。停止状態で、■/CHGボタンを押す。(26ページ) → リモコンの■ボタンを押している。本体の■/CHGボタンを押す。(26ページ)
止めたところから演奏が始まる。 (リジューム機能)	→ リジューム機能が働いている。CDの1曲目から演奏を始めるには、▶/▶▶1ボタンを2秒以上押し続ける。または本体のふたを開ける。あるいはすべての電源をはずして、つなぎ直す。(11、12、26、28ページ)
CDのすれる音がする	→ 電池ふたをしっかりと閉める。(26ページ)
本体のふたを閉めるとディスクが回転する。	→ すばやく演奏を開始できるように、ディスクの情報を読んでいます。故障ではありません。
リモコンで正常な操作ができない。	→ 本体の操作ボタンが誤って押されたままになっている。

ラジオ

症状	原因/処置
ラジオを聞いているとき、音が小さかったり、雑音が出る。	→ 充電式電池が消耗している。充電式電池を充電する。(26、27ページ) → すべて新しい単3形(LR6)アルカリ乾電池と取り換える。(28ページ) → 本機をテレビから遠ざける。 → 本機をACパワーアダプターから遠ざける。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ
テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、ポータブルCDプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

ソニーワールドモデルお買い上げのお客様へ

海外での保証とアフターサービスについて

- 保証期間は、お買い上げ日より、日本国内では1年間、海外では90日間です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

その他

主な仕様

CDプレーヤー

型式

コンパクトディスクデジタルオーディオシステム

復号化 (D/A)

1 bitクォーツ時間軸制御

周波数特性*

20Hz ~ 20 000Hz \pm 1dB

出力端子 (電源電圧4.5V時)

- ライン出力 (ステレオミニジャック) 1個
最大出力レベル 0.7 Vrms (47k Ω)
推奨負荷インピーダンス 10 k Ω 以上
- ヘッドホン出力
(ステレオミニジャック) 1個
最大出力レベル 5 mW+5 mW
(JEITA/16 Ω)
推奨負荷インピーダンス 16 Ω

* 電子情報技術産業協会 (JEITA) 規格による測定値です。

ラジオ

周波数範囲 (STEPスイッチ)

- 9 kHz STEP
FM: 76.0 - 108.0 MHz
AM: 531 - 1 710 kHz
- 10 kHz STEP
FM 87.5 - 108.0 MHz
AM 530 - 1 710 kHz

アンテナ

FM: ヘッドホンコードアンテナ
AM: 内蔵フェライトバーアンテナ

電源・その他

電源

- 充電式ニッケル水素電池NH-WMAA 2本 (付属): DC 2.4 V
- 単3形(LR6)アルカリ乾電池2本 (別売り): DC 3.0V

- 外部電源ジャック: 定格DC 4.5 V ACパワーアダプター (付属) を接続して AC 100 V電源から使用可能
ワールドモデルはAC 100 ~ 240 V電源から使用可能

電池の持続時間*

(水平に置き、振動のない状態で演奏した場合) 演奏時間は使用状況により異なります。

	G-PROTECTION		ラジオ
	ON時	OFF時	ON時
NH-WMAA2本 (約4時間充電**)	約24時間	約21時間	約40時間
日本製ソニー アルカリ乾電池 LR6 (SG) 2本	約47時間	約37時間	約70時間

* 電子情報技術産業協会 (JEITA) の測定方法に基づいています。

** 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。

動作温度

5°C ~ 35°C

本体寸法 (幅 × 高さ × 奥行き)

約135.9 × 30.8 × 137.4 mm

最大突起部含まず、奥行きは傾斜部含まず

最大外形寸法* (幅 × 高さ × 奥行き)

約135.9 × 31.2 × 137.4 mm

* 電子情報技術産業協会 (JEITA) 規格による測定値です。

質量

約210 g (本体のみ)

約254 g (充電式電池を含む)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。



CEマークはEU加盟国で販売されるものみに有効です。

アクセサリー (付属品 / 別売り品)

付属品

ACパワーアダプター(1)
充電式電池(2)
バッテリーチャージングケース(1)
リモコン付きヘッドホン(1)
ACプラグアダプター(1)*
取扱説明書(1)
ソニーご相談窓口のご案内(1)
保証書(1)

* ワールドモデルのみ付属

別売り品

	国内販売	海外販売
アクティブスピーカー	SRS-T55 SRS-Z500	SRS-T55 SRS-Z500
ヘッドホン	MDR-E868SP MDR-EX70SL MDR-A44SP MDR-105SP	MDR-E848LP MDR-EX70LP MDR-A44L MDR-A110LP
ACパワーアダプター	AC-E45L	AC-E45HG
充電式電池	NH-WM2AA (NH-WMAA × 2)	NH-WM2AA (NH-WMAA × 2)
接続コード	RK-G129 RK-G136	RK-G129 RK-G136
カーバッテリーコード	DCC-E84	DCC-E345
カーコネクティングバック	CPA-8	CPA-9C
カーバッテリーコード付き カーコネクティングバック	CPA-84U	DCC-E34CP

別売りのヘッドホンで付属のリモコンを使う場合は

ステレオミニプラグのものをお使いください。
マイクロプラグのものは使えません。



ステレオミニプラグ

マイクロプラグ

国によって扱っているアクセサリーが異なります。詳しくはテクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

Locating the controls

See the illustrations on pages 9 and 10.

1 1 - 5 buttons

Use to store your favorite radio stations into the CD player's memory and press to tune in the preset station you want.

2 Display

Displays the track number, elapsed playing time, battery status, and play mode and functions you selected. Also displays the radio frequency.

3 PLAY MODE•TUNING – button

Selects various playback options: 1 (single), SHUF (shuffle) and PGM (program). Press to tune in the station you want.

4 REPEAT/ENTER•TUNING + button

Turns on the repeat play mode. Press to select tracks during PGM play. Also press to tune in the station you want.

5 SOUND button

Selects sound mode: BASS ■ and BASS ■■■. Also use to keep down the maximum volume to protect your hearing (AVLS*¹ function).

6 (headphones) jack

Connects to the earphones with remote control.

7 LINE OUT jack

Connects to the stereo system.

8 26 PRESET – button

Press to tune in the preset station you want.

9 ■ (stop)/CHG (charge)•RADIO OFF button

Press to stop play or to turn off the radio. Also press to start charging.

10 28 ▶ (play) / ▶▶ (AMS*²/search) button

▶: Press to start play.

▶▶: Press once to find the beginning of the next track. Press repeatedly to find the beginning of the succeeding tracks. Hold down to go forward quickly.

11 DC IN 4.5 V jack (external power input jack)

Connects to the AC power adaptor.

12 Strap holes

13 AM button

Press to turn on the radio and to select the AM band.

14 FM button

Press to turn on the radio and to select the FM band.

15 26 ◀◀ (AMS*²/search) button

Press once to find the beginning of the current track. Press repeatedly to find the beginning of the next tracks. Hold down to go backward quickly.

16 28 PRESET + button

Press to tune in the preset station you want.

17 || (pause)•MEMORY button

||: Press to pause play.

MEMORY: Use to store the radio stations into the CD player's memory.

18 29 HOLD switch

Locks the controls to prevent accidental button presses.

19 25 VOLUME control

Adjusts the volume.

20 OPEN switch

Slide to open the CD player lid.

*¹ Automatic Volume Limiter System

*² Automatic Music Sensor

21 STEP switch

Changes the AM tuning interval.

22 G-PROTECTION switch

Set to "ON" while you are jogging with this CD player held in your hand.

23 MONO/STEREO switch

Selects the FM mode.

24 Battery compartment

Insert the rechargeable batteries or alkaline batteries by matching the ⊕ to the diagram in the battery compartment. To charge the rechargeable batteries, connect the AC power adaptor and press ■/CHG.

27 ■ (stop)•RADIO ON/BAND•RADIO OFF button

Press to stop play.



Also press to turn on the radio or to change the band.

Hold down to turn off the radio.

Troubleshooting

Should any problem persist after you have checked these symptoms, consult your nearest Sony dealer.

CD player

Symptom	Cause and/or corrective actions
The volume does not increase even if the VOLUME control is adjusted to the maximum level.	<ul style="list-style-type: none">→ Hold down SOUND until "AVLS" disappears from the display.→ The earphones are connected to the LINE OUT jack. Connect them to the  (headphones) jack.
Cannot adjust the volume.	<ul style="list-style-type: none">→ The earphones are connected to the LINE OUT jack. Connect them to the  (headphones) jack.
No sound, or noise is heard.	<ul style="list-style-type: none">→ Connect the plugs firmly.→ Plugs are dirty. Clean the plugs with a dry soft cloth periodically.
The playing time is too short when powered with the dry batteries.	<ul style="list-style-type: none">→ Check that you are using alkaline batteries and not manganese batteries.→ Replace the batteries with new LR6 (size AA) alkaline batteries.
The playing time is too short when powered with the rechargeable batteries.	<ul style="list-style-type: none">→ Charge and discharge the rechargeable batteries several times.
"Lo batt" or "00" appears in the display. The CD does not play.	<ul style="list-style-type: none">→ The rechargeable batteries are used up completely. Charge the batteries.→ The dry batteries are used up. Replace them with new LR6 (size AA) alkaline batteries.
"Hi dc In" appears in the display.	<ul style="list-style-type: none">→ Use only the supplied AC power adaptor or optional AC power adaptor.→ Use only the optional car battery cord.→ Remove all power sources, then insert the batteries or connect the AC power adaptor again.
The CD does not play, or "no DISC" appears in the display when a CD is placed in the CD player.	<ul style="list-style-type: none">→ The buttons are locked. Slide the HOLD switch back.→ The CD is dirty or defective.→ Check that the CD is inserted with the label side up.→ Moisture condensation has occurred. Leave the CD player aside for several hours until the moisture evaporates.→ Close the lid of the battery compartment firmly.→ Make sure the batteries are inserted correctly.→ Connect the AC power adaptor to an AC outlet securely.→ The CD-R/CD-RW was not finalized. Finalize the CD-R/CD-RW with the recording device.→ There is a problem with the quality of the CD-R/CD-RW, recording device, or application software.
"Hold" appears in the display when you press a button, and the CD does not play.	<ul style="list-style-type: none">→ The buttons are locked. Slide the HOLD switch back.

CD player

Symptom	Cause and/or corrective actions
Cannot adjust the volume with the VOLUME control on the CD player.	→ The CD player is connected to an audio device. Adjust the volume using the volume control on the connected device.
The CD player does not start charging.	→ During stop, press ■/CHG. → You pressed ■ on the remote control. Press ■/CHG on the CD player.
Playback starts from the point you stopped. (resume function)	→ The resume function is working. To start play from the first track, press ► / ►► for 2 seconds or more, or open the lid of the CD player. Or remove all power sources, then insert the batteries or connect the AC power adaptor again.
Rustling noise is heard from the CD.	→ Close the lid of the battery compartment firmly.
When closing the lid of the CD player, the CD starts to rotate.	→ The CD player is reading the information on the CD. The player is not malfunctioning.
You cannot operate the CD player properly using the remote control.	→ The buttons on the CD player are kept pressed by mistake.

Radio

Symptom	Cause and/or corrective actions
The audio is weak or has poor quality.	→ Charge the rechargeable batteries. → The dry batteries are used up. Replace them with new LR6 (size AA) alkaline batteries. → Move the CD player away from the TV. → Keep the AC power adaptor away from the CD player.

控制器的位置

參看第 9 和 10 頁的圖示。

- 1 5 按鈕
用於把您所喜歡的無線電廣播電台儲存於 CD 唱機的存儲器中，然後，只按相當的數字按鈕，便可調入您所要的電台。
- 2 顯示器
顯示曲號，已過播放時間，電池狀態，和所選播放模式和功能。也顯示無線電廣播頻率。
- 3 PLAY MODE•TUNING - (播放模式•調諧) 按鈕
選擇各種各樣播放選擇項：
1 (單曲)，SHUF (隨機播放) 和 PGM (程式播放)。此按鈕也用於調諧您要收聽的電台。
- 4 REPEAT/ENTER•TUNING + (重複 / 輸入 • 調諧) 按鈕
打開重複播放模式。在 PGM (程式) 播放中，按此按鈕可以選擇曲子。也用於調諧所要的電台。
- 5 SOUND (聲) 按鈕
用於選擇聲模式：BASS ■ 和 BASS ■■■。也用於限制最大音量以保護您的聽覺 (AVLS*1 功能)。
- 6 (頭戴耳機) 插孔
連接帶遙控器的耳機。
- 7 LINE OUT (線路輸出) 插孔
連接到立體聲系統。
- 8 26 PRESET - (預約) 按鈕
按此按鈕以調入所要的電台。
- 9 ■(stop)/CHG(charge)•RADIO OFF ((停止)/(充電)•關掉收音機) 按鈕
按此按鈕以停止播放或關掉收音機電源。也用於開始充電。
- 10 28 ►(play)/►►(AMS*2/search) ((播放)/(自動音樂感應器/搜索)) 按鈕
►：按此按鈕以開始播放。
►►：按一次以找出下一曲的開頭。反復按以找出接下曲子的開頭。按住以快進繞。
- 11 DC IN 4.5 V 插孔 (外部電源輸入插孔) 連接到 AC 電源轉接器。
- 12 手帶孔
- 13 AM (調幅波段) 按鈕
按此按鈕以打開收音機電源並用於選擇 AM 波段。
- 14 FM (調頻波段) 按鈕
按此按鈕以打開收音機電源並用於選擇 FM 波段。
- 15 26 ◀◀(AMS*2/search)(自動音樂感應器/搜索) 按鈕
按一次以找出當前曲子的開頭。反復按以找出下一曲的開頭。按住以快倒繞。
- 16 28 PRESET + (預約) 按鈕
用此按鈕調入所要的預約電台。
- 17 || (pause)•MEMORY ((暫停)•存儲) 按鈕
||：按此按鈕以暫停播放。
MEMORY：用於把電台儲存於 CD 唱機的存儲器中。
- 18 29 HOLD (保留) 開關
用於鎖定控制器以防意外地誤按了各控制按鈕。
- 19 25 VOLUME (音量) 控制器
用於調節音量。
- 20 OPEN (開蓋) 開關
滑動以打開 CD 唱機的機蓋。

*1 自動音量限制系統

*2 自動音樂感應器

- 21 STEP (步進) 開關
改變 AM 調諧間隔。
- 22 G-PROTECTION (防振) 開關
當您拿著本 CD 唱機一邊聽一邊跑步時，請把此開關設定於“ON”。
- 23 MONO/STEREO (單聲道 / 立體聲) 開關
用於選擇 FM 模式。
- 24 電池座
裝入充電式電池或鹼性電池，須對準電池座裡的電池極性圖示 ⊕。要給座裡的充電式電池充電時，請連接上 AC 電源轉接器並按 ■/CHG 按鈕。
- 27 ■(stop)•RADIO ON/BAND•RADIO OFF
((停止) • 打開收音機 / 波段 • 關掉收音機) 按鈕
按此按鈕以停止播放。
也用於打開收音機的電源或用於改變波段。
按住此按鈕以關掉收音機電源。

故障檢修

檢查了下列徵候之後，如果仍然不能解決問題，即請洽詢附近的 Sony 銷售店。

CD 唱機

徵候	原因和 / 或修正工作
即使把 VOLUME (音量) 控制器調到最大電平，也不見增大音量。	→ 按住 SOUND 至顯示器中的 “AVLS” 消失了顯示。 → 耳機連接者於 LINE OUT 插孔。請把它連接到 Ⓛ (頭戴耳機) 插孔。
不能調整音量。	→ 耳機連接者於 LINE OUT (線路輸出) 插孔。請把它連接到 Ⓛ (頭戴耳機) 插孔。
沒有聲音，或可聽打噪聲。	→ 請接插穩固插頭。 → 插頭髒了。請定期地用乾燥軟布擦拭清潔插頭。
當利用電池電源時，能播放的時間太短。	→ 檢查一下，是用了鹼性電池而不是普通的錳電池。 → 請用新的 LR6 (AA, 3 號) 鹼性電池。
當利用充電式電池電源時，能播放的時間太短。	→ 請給充電式電池反復進行幾次充電和放電。
顯示器中出現 “Lo batt” 或 “00” 而不能播放 CD。	→ 充電式電池完全耗盡。請給電池充電。 → 乾電池耗盡了。請更換以新的 LR6 (AA, 3 號) 鹼性電池。
顯示器中出現 “Hi dc In” 顯示。	→ 只能使用附帶的 AC 電源轉接器或選購件的 AC 電源轉接器。 → 限使用選購件的汽車電池導線。 → 拆下所有的電源，然後再裝插進電池或連接上 AC 電源轉接器。
CD 唱機雖裝了 CD 光碟，但並不播放，或出現 “no disc” (無光碟) 顯示。	→ 按鈕被鎖定著。請滑回 HOLD (保留) 開關。 → CD 髒了或有缺陷。 → 檢查確實是讓貼標籤面朝上地裝插著 CD 光碟。 → 機器發生濕氣冷凝。請讓 CD 唱機擺放幾個小時等水分蒸發乾。 → 確實地關緊電池座蓋子。 → 確認確實正確地裝插著電池。 → AC 電源轉接器確實地接插在 AC 電源插座。 → CD-R/CD-RW 向未結束定稿。請用錄音裝置給 CD-R/CD-RW 加以定稿。 → CD-R/CD-RW, 錄音裝置, 或應用的軟體的品質有問題。
當您按了按鈕時，顯示器中出現 “Hold” (保留) 而 CD 並不播放。	→ 按鈕被鎖定著。請滑回 HOLD (保留) 開關。

CD 唱機

徵候	原因和 / 或修正工作
不能用 CD 唱機上的 VOLUME (音量) 控制器調節音量。	→ CD 唱機連接著音訊裝置。請用所連接音訊裝置上的音量控制器調節音量。
CD 唱機不能開始充電。	→ 停止中，請按 ■/CHG。 → 您按了遙控器上的 ■。請按 CD 唱機上的 ■/CHG。
從停止點開始播放。 (復位功能)	→ 機器的復位功能起作用。要從第一首曲開始播放，請按 ►/▶▶ 2 秒或 2 秒以上。或打開一下 CD 唱機的機蓋。或拆下所有的電源。然後再裝上電池或連接上 AC 電源轉接器。
當關上了 CD 唱機的機蓋時，CD 就開始轉動。	→ 請關緊電池座蓋。
可聽到 CD 光碟的沙沙噪聲。	→ CD 唱機正在讀取 CD 光碟上的資訊。並非唱機發生故障。
不能用遙控器適當地操作 CD 唱機。	→ CD 唱機被誤按住按鈕。

收音機

徵候	原因和 / 或修正工作
聲音微弱或音質差。	→ 給充電電池進行充電。 → 乾電池耗完電力。請更換以新的 LR6 (AA, 3 號) 鹼性電池。 → 把 CD 唱機移離開電視機。 → 讓 AC 電源轉接器遠離開 CD 唱機。



()

9 10

1 1-5
CD

2

3 PLAY MODE•TUNING -
1(), SHUF(), PGM().

4 REPEAT/ENTER•TUNING +
. PGM

5 SOUND
BASS ■ BASS ■■

(AVLS*1).

6 Ω()

7 LINE OUT

8 26 PRESET -

9 ■()/CHG()•RADIO OFF

10 28 ►()/►►(AMS*2/)
►:
►►:

11 DC IN 4.5 V ()
AC

12

13 AM
AM

14 FM
FM

15 26 ◀◀(AMS*2/)

16 28 PRESET +

17 ■■()•MEMORY
■■:
MEMORY: CD

18 29 HOLD

19 25 VOLUME

20 OPEN
CD

*1 Automatic Volume Limiter System

*2 Automatic Music Sensor

21 STEP
AM

22 G - PROTECTION
CD
"ON"

23 MONO/STEREO
FM

24

⊕

AC

■/CHG

27 ■()•RADIO ON/BAND•RADIO
OFF

?

가

가

Sony

CD

		/		
VOLUME	→	“AVLS”가	SOUND	Ω()
	→	LINE OUT		
	→	LINE OUT		Ω()
가	→	가		
	→	가		
	→	LR6(AA)		
	→			
“Lo batt”	→			
“00”가	→	가	LR6(AA)	
가	→			
“HI dc In”	→	AC	AC	
	→			
	→	가	AC	
CD	→	CD가	HOLD	
	→	CD가		
	→	CD		
“no disc”가	→		CD	
	→			
	→			
	→	AC	AC	
	→	CD-R/CD-RW	CD-R/CD-RW	
	→	CD-R/CD-RW		가
“Hold”가	→		HOLD	
CD	→			

CD			
/			
CD	VOLUME	→ CD	가
CD	→	■/CHG	CD ■/CHG
	→		
()	→	▶▶ 2	가 CD AC
CD	→		
CD	→ CD	가 CD	
CD가			
	CD	→ CD	
/			
가	→	가	LR6(AA)
	→	가	
	→ CD	TV	
	→ AC	CD	

ご案内

ソニーではお客様技術相談窓口として
「テクニカルインフォメーションセンター」
を開設しています。

お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター

電話：048-794-5194

受付時間：月 - 金 9:00 ~ 18:00

(祝日、年末年始、弊社休日を除く)

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

● ナビダイヤル……………  0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は… 03-5448-3311

● Fax ……………… 0466-31-2595

受付時間：

月～金

9:00～

20:00、

土・日・祝日

9:00～

17:00

<http://www.sony.net/>

Printed in China